

東富士センター消防訓練

2024 年は元旦に発生した能登半島での地震に始まり、8 月には宮崎県で発生した地震の影響から、南海トラフ地震への警戒が求められるなど、万が一に備えて防災を意識することや、日々の訓練の必要性を実感する出来事がありました。

これらを教訓とし、また自然災害を身近なものにとらえて、東富士センターでは 7 月 22 日、富士山南東消防本部のご協力のもと消防訓練を実施しました。

今回は、研修棟での火災を想定し、警報から避難誘導までの一連の訓練を行い、その後、消防署職員の方々による、簡易消火栓を使用した消火・放水訓練を実施しました。訓練の目的は、初期の鎮火方法と人命を優先した避難誘導の習得です。

今後も、当センターでは、様々な災害を想定した訓練や、災害に対する基礎知識・基本行動の習得を継続的に実施し、お客様に安心してご利用いただけるよう努めてまいります。

